

保護者のための日本語講座

学校の先生や保護者同士のコミュニケーションがうまく取れない。こんな悩みを抱える県内在住の外国人を対象にした「保護者のための日本語講座」が17日から12月9日まで、徳島市昭和町3のヒューマンわくびあ徳島で開かれる。主催する県労働者福祉協議会は受講を呼び掛けている。

県定住外国人の就労・社会参加支援事業の一環。日本語講座は、県内在住の外国人支援活動に取り組んでいる「JTMとくしま日本語ネットワーク」のメンバーを講師に毎週水曜日の13時半～15時の全

外国人対象に無料

協働
福祉
労働者
県
17日
から
開

26回で、受講料、テキスト代ともに無料。定員は12人程度。

小学6年生までの子どもがいる場合は無料の託児サービスも受けられる。9月には県南、県西部でも講座を開くことにしている。申し込みは所定の用紙に必要事項の書き込みが必要。問い合わせは、県労働者福祉協議会 ☎0888(6275)83887。

このほか同協議会では「就職のための日本語講座」(7月13日まで週5回)「介護の日本語講座」(9月2日～11月2日、週5回)「漢字学習講座」(11月2日～16年1月25日、週2回)「パソコン講座」(同2月1日～19日)などを開く。